

たんぽぽ



39回生 成人看護学実習Ⅰ期 労働体験

献血のすすめ

校長 塩川 哲男

私は1年生に解剖生理学Ⅰとして人体の基礎知識、消化器、呼吸器のしぐみを教えている。今年度も15回の講義を行ったが、最後にNHKが1989年に放送した「驚異の小宇宙 人体 全6巻」から「生命を守るミクロの戦士たち」を供覧した。

再生不良性貧血に襲われた当時中学2年生の十勝在住の女性が名古屋で姉から骨髄移植を受け、拒絶反応などに苦しみながらも回復していく姿は今見ても感動的である。

医学の進歩はめざましいが、血液疾患のそれは本当に隔世の感がある。私が研修医のころは急性白血病は致死率の高い病気だったが、水泳の池江璃花子選手が白血病から見事に復活したことは記憶に新しい。

講義の最後で、1年生に聞いてみた。骨髄提供の経験者はさすがにいなかったが、献血の経験者は2割程度であった（今は16歳から献血が可能）。献血のメリットとして、可愛い景品（写真はポケットティッシュ）や自分の採血データを知ることができるほか、看護学生ならではのメリットとして、先輩看護師の採血技術そして心配りを身をもって経験できることが挙げられる。

ちなみに私が最初に献血したのはいつだったか忘れてしまったが、この10年ぐらいいは年に1〜2回400mLの全血献血をしていて、計39回となった。現在の規定では70歳になる前日まで献血可能となっており、もうすぐ「卒業」となるが、高齢者は昔より元気になっており、上限年齢の見直しがあっても良いのではと思ったりしている。

「選挙に行こう！」も大事だが、「献血に行ってみよう！」と学生たちには呼びかけたい。



入学式



看護学科 40回生 (1年生)

看護への道を 元気に歩み始めました!!

学年交流会



みんなで楽しく椅子取りゲームやバレーをして交流を深めました☺



芸術

リズムに合わせて //
ドンドン♪
太鼓を叩きました(^^)!



基礎看護技術演習

お口の中を
きれいに
しましょう。



モーニングケア



足浴

体調は
いかがですか?



私たち40回生は、明るく元気に協力し合って学生生活を送っています。入学して間もないですが、クラスの思い出がたくさんあります。交流会で初めて話す友達もいましたが、大盛り上がりで少しずつ仲間作りができました。体育祭ではどんな結果になろうとも最後まで1人1人が全力で頑張りました。学校行事や日々の授業などを通して団結力が強くなってきていると感じています。これから講義などますます難しくなってきますが、仲間と一緒に頑張っていきたいです。



40回生 クラス長 田口

心理学・コミュニケーション論を楽しく学んでいます

真剣!
グループで協力して
ピラミッド作り!!



やったー
できたよ〜!!



基礎看護学実習Ⅰ期

基礎看護学実習Ⅰ期では、事前にグループワークを行い、自分たちが知りたいことを明確にして臨みました。実習では病院内や病棟の見学をしました。看護師や患者さん、地域の方からたくさんお話を聞き、看護について考えることができました。



ドキドキ・ワクワク
しながら初めての
実習に
行ってきました!

栄養科の厨房も
見学してきました。



緊張...



看護師さんへ質問!(^^)!
わかりやすく丁寧に
説明してくれました!

春、新しい仲間との出会いに緊張しながら元気に入学してきた40回生。専門的な科目や演習に戸惑いながらも、一生懸命に取り組んでいる姿が見られます。

基礎看護学実習Ⅰ期では、看護師や患者さんからお話を聞きました。看護師からは、看護する上で大切にしていることや患者さんの背景を知ることの大切さについて学びました。患者さんからは、入院生活についてや看護師に期待することを聞くことができました。

夏休み前には基礎看護技術であるベッドメイキングやバイタルサイン測定の形成テストがありました。苦戦している学生もいましたが、みんなで練習を積み重ね技術を獲得できました。秋にある基礎看護学実習Ⅱ期では、患者さんに実施するため更なる練習が必要だと実感しています。これから、生命活動演習や日常生活援助技術ゼミナールなどがあります。みんなで切磋琢磨し学びを深めていきましょう。

新しいことにも積極的にチャレンジし、仲間を大切しながら一步一步、看護の道を歩いていってほしいと思います。応援しています!(^^)!

担任 伊達 深晴

看護学科
39回生
(2年生)

看護過程を学び実践へ向けて日々成長!!
仲間とともに日々奮闘!!



4月

地域・在宅看護論実習1期

地域・在宅看護論実習1期では、地域で暮らす人々へのインタビューや友の会活動への参加を通し、地域や患者さんを生活者としてとらえる視点を養うことができました。



地域の方へインタビュー



おしゃべりサロンさくら草



39回生2年生はとても活気があるクラスです。チームワークを発揮し体育祭も優勝できました。2年生になり学習の難易度が上がり、苦戦しているとの声もきかれます。ですが、この間の実習では、様々な体験を通して看護について懸命に考えることができました。真摯に看護の学びと向き合い、1人ひとりが成長し、仲間とも助け合い刺激し合いながら学びあえるクラスとして成長して欲しいです。私も皆さんの学びを全力でサポートし、ともに学び成長していきたいです。

担任 干場 勇宜

成人看護学の学び

心肺蘇生法 演習



6月

成人看護学実習1期

成人看護学実習1期では、フィールドワークや保健指導などを通し、成人期の対象の特徴や健康問題に関する課題を捉え、生活や労働の視点での対象理解についての視野が広がりました。



初めての保健指導



労働体験

看護過程について
意見交流し、
クラスみんなで
学び合っています。



周術期看護のシミュレーション演習

看護学科 38回生 (3年生)

実習、技術ゼミ、国家試験学習に奮闘中!!

仲間と看護の学びを積み重ね、ラストスパートへ

母性看護学演習



新生児の沐浴、
身体測定 of 技術を
演習し実習へ
向かいます。

小児看護学 シミュレーション演習



実習前に問診の実際や
コミュニケーション方法
をグループで検討。
実習に活かします!



小児保健指導



学童期ではグループ
ワークを取り入れて
話し合いもしました。
子どもたちは真剣に
取り組んでいました。

小児看護学実習



幼児期、学童期の小児に向けて、「手洗い」
「食の大切さ」「歯のはなし」などのテーマで
お話をします。発達に合わせ、子供たちが
楽しく参加できるように工夫をし実施しました。



精神看護学実習



精神看護学・在宅看護論実習
では、患者さんの療養に合わせた
パンフレット（「食生活について」
「リハビリについて」など）
を作成し、療養指導を実施
できた学生もいました。

在宅看護論実習



母性看護学実習

泣かないでね～



ミルクたくさん
飲めてるね

診療技術ゼミナール

「経管栄養」「輸液療法」
「吸引」「膀胱留置カテーテル」の
課題テーマについてグループで
学習し交流しました。模擬事例と
状況設定から、安全・安楽な技術
を検討し実践につなげます。



38回生は、4月から診療技術ゼミナールに取り組み、グループで話し合った技術の交流を行いました。また、国家試験に向けて模試に取り組み、学習状況を確認しています。

5月からは、母性・小児・精神・在宅の実習が始まりました。専門性が高く、関わる対象が初めての領域のため、緊張感をもちつつ、楽しんで実習に取り組んでいます。看護実践や臨床の皆さんの指導を通して多くの学びを深めることができ、実習後はゼミナールを行ない、それぞれが実習で学んだことをクラスで交流しています。

一息つく間もなく、老年看護学実習Ⅱ期・統合実習が始まります。仲間と励まし合いながら、残りの学校生活を元気に楽しく過ごしてほしいと思います。

担任 小田 麻起子

自治会行事

4月 新入生歓迎会

行事や実習など学校生活に関することをスライドを使って紹介されました。ビンゴ大会や動画でのお祝いメッセージ、サークル紹介など新入生はリラックスして楽しむことができました。自治会からは、実習で使用するファイルやボールペンなどの記念品がプレゼントされました。先輩からの楽しいオリエンテーションになりました。



自治会役員 執行四役

自治会では、体育祭や学校祭など行事を通して他学年と交流し、楽しめる行事になるよう考えています。体育祭では、いろいろなチームを応援し合いとても盛り上がりました。

今年の自治会のメンバーには経験者はいませんがみんなで助け合いながら頑張っています。

執行委員長 成田

6月 体育祭

クラス対抗の体育祭。大いに盛り上がりました。実習など忙しい中ではありましたが、クラスの団結も深まり、たくさんの笑顔がありました。

実行委員の皆さん、お疲れさまでした！



バドミントン



玉入れ



やったー!



バレーボール



NICE!



優勝 2年生



準優勝 3年Bクラス



第3位 1年生



第4位 3年Aクラス

サークル活動



スポーツサークル

スポーツサークルは2022年に設立されたサークルで主に体育館などを使いバレーボールやバドミントンなど屋内運動をしています。毎月開催され、60人前後のメンバーがいてみんな元気に活動しています！皆さん是非遊びに来てください！

サークル長 2年 野村

平和サークル

平和サークルでは、「平和」についてそれぞれの考えを自由に交流しています。夏休みの活動として「原水爆禁止世界大会」にリモートで参加しました。核兵器のない世界を望む方々のお話や戦争を体験したことがある方のお話を聴くことで、改めて「平和」について考えを深めることができました。

サークル長 3年 今井

手話サークル

手話サークルは、昼休みや放課後の時間に不定期で集まり活動しています。手話で自分の名前を表現したり、挨拶の仕方や日常生活でよく使う単語などを学んでいます。コロナの流行前には聾唖の講師の方から教えてもらえる機会もあり、本格的な手話を学ぶことができます。今は、ドラマ「silent」の主題歌で話題となったOfficial髭男dismの「Subtitle」を手話で表現してみようと、自分たちで歌詞の意味を考えながら手話に起こして、楽しみながら学んでいます。

2年 菊地

オープンキャンパス



模擬授業は「血圧測定」
真剣に聞いてくれました!

8月4日にオープンキャンパスを開催し、延べ60人ほどが来校されました。ベッドメイキングなどの体験コーナーや校舎案内、模擬授業を実施しました。短い時間でしたが、勤看の魅力を発信することができました。協力してくれた学生のみなさん、ありがとうございました。



一緒に
ベッドメイキング



小児実習
保健指導の作品

MSフェスタに参加して

7月29日

「社会保障について」をテーマに子どもの医療費について講演を聞き、各地方自治体によって子供の医療費の負担額が違ふこと、子どもの医療費の無償化が長い間課題になっていることなどを学びました。グループワークでは看護学生だけでなく、医学生、薬学生など様々な医療学生と交流しました。より多くの

視点から考えることができ、学びを深めることができました。



2年 窪田



防災訓練

5月19日

地震および火災を想定した防災訓練を実施しました。コロナ禍で縮小していた訓練を本格的に行い、真剣に取り組まれました。日々の訓練の重要性について再認識できました。



全日本民医連 看護学生全国交流会 (Zoom開催)

6月30日・7月7日、全国の民医連の看護学校で学ぶ学生と教職員を対象に、交流会が開催されました。「学ぶ権利について諸外国とも対比しながら学ぶ」の講演を聴き、その後看護の学習や学生生活などを話し合い、全国の看護学生と交流する機会となりました。



学校通信「たんぽぽ」は1981年の発行にあたって、勤看での学びをそれぞれの地で花さかせようという願いをこめて名づけられました。



インスタはじめました



@SKINKAN_SAPPORO

HPのQRコード



〈編集委員〉
佐藤幸子 田村章江
能登佳司恵 伊達深晴

軽々しくもつともらしく戦争を語る人はいのちを差別する人です。いのちを差別するから人の幸せや未来には無関心です。戦争に近づくとような言動や動きがこの国でも起きています。戦争はいのちを奪い人の幸せと未来を奪います。私たちの携わる医療はいのちをつないでいく手助けをします。だから戦争や差別には断固として反対しています。(丁)

編集後記

8月は、いのちが本当にいろんな偶然が積み重なって今につながっていることを思いおこさせます。

お盆の月。父母、祖父母そのまた父母の幾世代が会って私につながりました。原子爆弾が落とされた月。数万のいのちが消滅しました。終戦の月。戦争で断絶された数百万のいのちがありました。いのちをつなげられていたら、今の世界はもっと豊穡な彩りに満ちていたでしょう。